

## 前回開催以後の都市計画制度をめぐる動向と今後の審議について

### 1 前回開催以後の都市計画制度をめぐる動向

#### 1) 地域主権改革対応

- ・前回審議いただいた地方分権関係事項のうち、関与の見直しについては、国の関与の縮減(三大都市圏等における都道府県都市計画についての国への協議の廃止)のほか、政府内調整において都道府県の関与の縮減(市決定都市計画に対する都道府県の同意の廃止)を加え、地方分権改革推進計画(平成21年12月15日閣議決定)においてとりまとめられ、地域主権改革一括法案が今通常国会に提出され、審議中。
- ・都市計画決定権限等の移譲については、地域主権戦略大綱の策定に向け、政府内で調整中。

#### 2) 成長戦略の検討

##### ○「新成長戦略(基本方針)～輝きのある日本へ～」(平成21年12月30日閣議決定)

- ・グリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大国戦略の一つとして、「緑の都市」化が掲げられた。

(老朽化した建築物の建替え・改修の促進等による「緑の都市」化)

日本の都市を、温室効果ガスの排出が少ない「緑の都市」としていくため、中長期的な環境基準の在り方を明らかにしていくとともに、都市計画の在り方や都市再生・再開発の在り方を環境・低炭素化の観点から抜本的に見直す。

##### ○「国土交通省成長戦略」(平成22年5月17日)

- ・有識者による国土交通省成長戦略会議(座長:長谷川閑史武田薬品工業株式会社代表取締役社長)により平成21年10月26日以降13回の審議を経てとりまとめ。
- ・対象5分野のうち、住宅・都市分野については、大都市イノベーション創出戦略(世界都市東京をはじめとする大都市の国際競争力の強化)、地域ポテンシャル発現戦略(新たな担い手による自発的・戦略的な地域・まちづくりの促進、まちなか居住・コンパクトシティへの誘導)等が掲げられた。

(主な関係事項)

早期実現を目指すもの(平成23年度概算要求を含む。)

大都市の枢要地区で、従来の容積率規制に拘らず、民間事業者の都市の成長に寄与する幅広い環境貢献の取組を評価して容積率を大幅に緩和する(平成22年度早期)。

各都市が、マスタープランの策定に当たりCO2排出状況の評価やコンパクトシティに向けた目標の設定等を客観的に行うことができるよう、都市・街区単位でのCO2削減に資する「低炭素都市づくりガイドライン」を国が策定する(平成22年度早期)。

2～3年後の実現を目指すもの

まちなか居住・コンパクトシティの構築に向けて、引き続き都市計画制度のあり方を検討する。 1

### 3)その他

#### ○地球温暖化対策基本法案(国会審議中)

- ・「土地利用に関する施策が温室効果ガスの排出の抑制等に資するものとなるよう配慮する(中略)ものとする」との規定が置かれている(第26条)。

#### ○環境影響評価法改正案(国会審議中)

- ・これまでの環境アセスメントに加え、構想・検討段階における戦略的環境アセスメントが導入されるとともに、都市計画決定して事業が行われる場合の特例が設けられている(第38条の6等)。

## 2 都市計画制度小委員会の審議の進め方

- 1) エコ・コンパクトシティ等、今後の都市政策の方向の実現に向けて、都市計画制度について総点検を行い、制度見直しについて専門的検討を行う。
- 2) 成長戦略の具体化の進展等に応じ、必要な事項は先行して打ち出していく等、柔軟な運営を図る。また、並行して、都市計画制度体系の全体的な見直しの方向性を可能な限り明らかにする。

具体的には、以下のような事項から順次、委員の意見をまとめる。

### 《当面の審議事項》

- ① エコ・コンパクトシティに向けた一つの実現手段として、都市内部の有効利用と周辺部の保全を一体的に実現する仕組(例えば、離れたエリアにおける緑地保全等の環境貢献等を評価した容積率緩和と環境貢献の担保措置等): 成長戦略に関連
- ② 建築的土地利用と非建築的土地利用(緑地、農地等)とのバランスのとれた一体的な土地利用のあり方(都市農業の振興に資する観点から、都市計画における農地・農業の位置づけの見直し等)
- ③ 郊外部における新市街地開発型事業の抑制(選択と集中)及び長期にわたり実現していない都市計画の定期的見直し検討ルール確立

### 《当面の審議イメージ》

第3回 小委員会

第4回 小委員会

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

都市計画制度  
体系の全体的な  
見直しの方向性

都市内部の  
有効利用と周辺部  
の保全を一体的に  
実現する仕組

(意見集約)

建築的土地利用と  
非建築的土地利用  
(緑地、農地等)との  
バランスのとれた一  
体的な土地利用の  
あり方

(意見集約)